

大学図書館近畿イニシアティブ運営委員会（第2回）議事概要

日時 平成22年7月2日（金） 15:00～17:30
場所 京都大学附属図書館共同研究室5
出席 兄井（関西学院大学）、山田（甲南大学）、武山、高井（立命館大学）、
亀塚（京都女子大学）、吉井、平方（大阪市立大学）、中岡、赤崎（大阪府立大学）、
柴田（大阪芸術大学短期大学部）、高畑（追手門学院大学）、
細戸、奥田（大阪大学）、三原、稲葉（神戸大学）、川瀬、相原（京都大学）

I. 協議事項

1. 平成22年度の運営体制

協議の結果、平成22年度の運営体制を以下の通り決定した。

(1) 広報・web 専門委員会における運営委員会指名委員

吉井委員（大阪市立大学）

臼井委員（立命館大学）

(2) 外部資金担当

細戸委員（大阪大学）

平方委員（大阪市立大学）

2. 平成22年度事業計画

(1) 川瀬委員長から、資料5に基づいて平成22年度年間計画（案）の提案があり、協議の結果、原案通り了承された。

(2) 高畑委員から、資料6に基づいて6月24～25日に開催した基礎研修「初任者研修」について実施概要の報告があった。研修資料のweb公開が提案され、協議の結果、了承された。また、過去の研修資料についても、公開許諾が得られているものは公開することとなった。

(3) 細戸委員から、資料7に基づいて、今年度の賛助会員申込状況の報告があった。

(4) 相原委員から、資料8に基づいて平成22年度予算案の提案があり、協議の結果、原案通り了承された。

(5) 川瀬委員長から、昨年度と同様の形式で年次報告を作成することの提案があり、協議の結果、了承された。

3. その他

(1) 国立情報学研究所からの「近畿地区の講習会について近畿イニシアティブへのご協力をお願い」について協議し、講習会を開催する館は国立情報学研究所の開催調査の前に、担当者間で情報交換することとなった。

(2) 近畿イニシアのホームページの更新について協議し、現状に合致しない概要説明文や、ロゴを生かしたデザイン等を、今後広報・web 専門委員会で検討し、更新することとなった。

(3) 賛助会員数・収入の推移について協議し、企業へ呼びかけを継続することを確認した。また、研修の事業規模によっては参加費を徴収することを復活する等の意見が出された。

(4) 奥田委員から、国立大学図書館協会地区協会助成事業として開催する「国立大学図書館協会近畿地区協会セミナー」に対する近畿イニシアへの後援依頼があり、協議の結果、了承された。

II. 報告事項

1. 関係機関の動向

(1) 国立大学関連

相原委員、細戸委員から、6月18日に開催された国立大学図書館協会総会ワークショップについて報告があった。

(2) 私立大学関連

亀塚委員から、4月28日に私立大学図書館協会西地区部会春季京都地区協議会が開催されたことの報告があった。

兄井委員から、5月27日に私立大学図書館協会阪神地区協議会定期総会が開催されたことの報告があった。

(3) 私立短期大学関連

柴田委員から、私立短期大学図書館の状況について報告があった。

2. その他

次回運営委員会は大阪大学を会場として、2月頃に開催することを確認した。

以 上